

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	15	課題区分	B	2021年3月31日	
横断的な課題	人口減少下における人材の確保						
地域重点政策						木曽地域振興局	
実施機関	木曽地域振興局			担当課	所属	商工観光課	
事業名	若者への就業促進事業				電話	内2241	
					E-mail	kisochi-shokan@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	木曽地域の産業を担う人材を育成・確保する。					
	現状と課題	全国的な雇用情勢の改善等により労働力需給がひっ迫しているなかで、木曽地域は他地域に比較して少子高齢化による人口減少がより進んでいることから、将来の地域の産業を担う人材の不足が喫緊の課題となっている。					
	内容 (変更後の内容)	地元企業やハローワークと連携し、木曽地域の若者及びUIJターン希望者に対し地元企業への関心を持てるよう働きかけるため、企業情報の発信を行う。					
	事業期間	令和2年5月1日		～	令和3年3月31日		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		実績額	備考		
	企業情報発信	企業ガイドブックの増刷		293,150	印刷製本費		
	高校生への企業説明会	各高校で説明会を開催		0	(職員実施)		
	合計		293,150				
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況	
	地元企業への関心(アンケート、聞き取り等)			増加	増加	● 達成	
						○ 一部達成	
						○ 未達成	
事業実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・企業ガイドブックを改定し、学校を通じて地域の高校生に配布するとともに、UIJターン促進のため県外事務所等へ配布依頼を行った。 ・木曽青峰高校にて企業説明会を開催し、企業12社、同校及び木曽養護学校から約160名の生徒が参加があった。なお、説明会に先立ち企業ガイドブックを配布することにより事前学習の実施も試みた。実施後のアンケートでは、地元企業への関心が高まったとする意見が多く寄せられた。 						
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・企業ガイドブックについて、掲載対象企業を現行の社員数20名以上から、採用意欲のある企業すべてに拡大し内容を強化する。 ・高校生、県外事務所等に配布も継続し、木曽の企業への就職意欲を高める。 ・高校生向け企業説明会についても、継続して開催する。 						